

東光原 58

熊本大学附属図書館報 Kumamoto University Library Bulletin
TOKOGEN ISSN 0917-7604 <http://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/tokogen/>

September 2010

熊本大学附属図書館報「東光原」のリニューアルに寄せて
東光原総目次
平成21年度図書館諸統計



熊本大学附属図書館報「東光原」の リニューアルに寄せて

附属図書館長 入口 紀男



旧制第五高等学校の時代に、現在黒髪北地区にある附属図書館の敷地の一帯は、「東光原」（とうこうげん）と称する運動場であった。その名にちなんで、平成4年2月に創刊された本学附属図書館報「東光原」は、今般第58号をもって一応の区切りを迎える。

「東光原」創刊の目的は、附属図書館の日常の活動や内外の斬新な図書館事情を積極的に学内に広報することと、学内の皆さんに図書館へのご理解を深めていただくこと、そしてそれによって、利用される皆さんと附属図書館との交流の場を少しでもつくりだすことになった。

「東光原」の創刊に際しては、当時の森野能昌学長に「附属図書館報創刊にあたって」と題するご寄稿をいただき、また、教育学部森山秀吉教授にタイトル「東光原」の揮毫を、工学部北野隆教授には表紙を飾るにふさわしい雄大な阿蘇の山並みを題材とした口絵をいただいている。

以来、附属図書館報「東光原」は様々な特集を組み、諸先生方のご寄稿、図書館の現状や今後の展望、図書館資料をご紹介する記事、図書館の使い方に関する記事、研修報告、更に近年では東光原文学賞の受賞作品をそのまま掲載するなど、多彩な内容を取り上げてきた。近年「東光原」は、総発行部数（紙媒体）として、学内の諸部局だけでなく、学外にも各大学図書館等に向けて、毎回約1600部が発行されて今日に至っている。

創刊号から表紙には本学附属図書館が保管する古文書等のカラー写真が掲載され、普段は利用者の目に触れる事の少ない貴重な資料の一端が紹介されてきた。時代の流れによって、図書館間相互協力業務（ILL）システムから、データベースの利用方法、電子ジャーナルの利用方法、ネットワーク情報など、掲載される記事・内容も変わっていったが、常に図書館所蔵・寄託の古文書等についての記事が掲載されて来たことは本附属図書館報「東光原」の大きな特長の一つと言える。

創刊から18年が経過したが、附属図書館報「東光原」が利用される皆さまの支えによってこのように長く続いたことに心から感謝を申し上げる。発行頻度が創刊当時より年3回と、ほとんど遅滞もなく発行が続いたことは、一方で折々の編集に携わってきた附属図書館職員の鋭意努力の賜物です。

発行形態はB5版からA4版へ変わり、途中表紙デザインの変更等もあったが、その時々の附属図書館の情報を利用される皆さまへお伝えしてきた。これによって附属図書館への関心をいくばくかお持ちいただけたのではないだろうか。過年の附属図書館報「東光原」は附属図書館のウェブサイトに全号がPDF化されて掲載されており、学内外から常時閲覧できる。

この形式での図書館報は最終となるが、附属図書館では利用される皆さまがより手にとりやすい形での新しい広報のあり方を検討している。これまでのご愛読に真に感謝申し上げるとともに、これから発行される新しい附属図書館報もご愛読いただければ幸いである。

東光原総目次

第1号 (1992. 2)

附属図書館報創刊にあたって
図書館の役割
第8回特殊資料展を開催
平成3年度目録システム講習会を開催
ILLシステムの試験的利用
(モニター) を実施
電気通信に関する図書・文献の寄贈
熊本大学研究者情報データベース更に充実
落語風研修報告

第2号 (1992. 6)

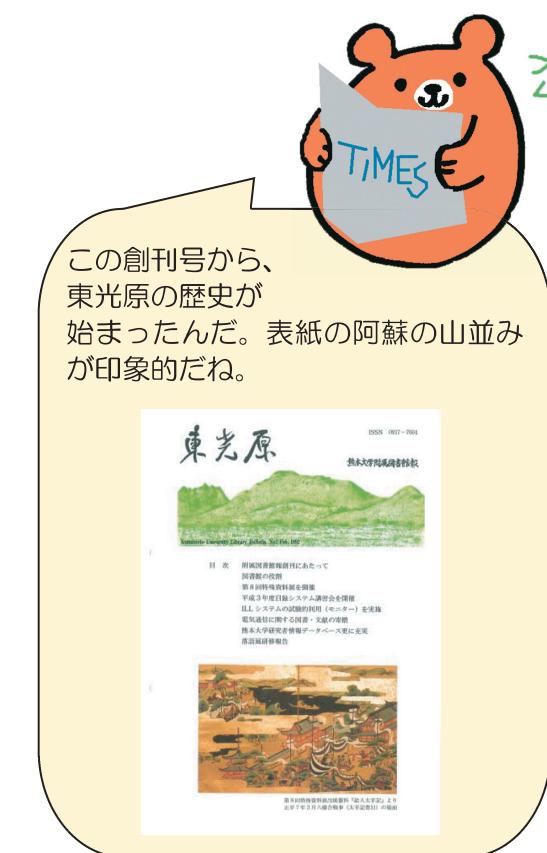
古書店のお茶
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)
工学部分室資料 中央図書館へ統合
電気通信普及財団からの平成3年度分
寄贈図書整理を終える
平成3年度特別図書について
最近購入した参考図書の中から
本学教官寄贈著書紹介
図書館諸統計 (平成3年度)
一跳び2,200KmのILL(Inter-Library Loan)
湯冷まし

第3号 (1992. 11)

炎症—防御と自己破壊のはざまで
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介2
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)
反時代性と時代性
時間外開館(土曜日を含む)変更のおしらせ
平日時間外開館延長における利用状況
平成4年度目録システム講習会
(中九州地域講習会) を開催
本学教官寄贈著書紹介
学生証で「九州地区の国立大学図書館」が
利用できます

第4号 (1993. 2)

研究情報の入手いま昔
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介3
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)
迫田コレクションについて



第5号 (1993. 6)

シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介4
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)
世界—書物—図書館
化学Jリーグキックオフ
サッカーボール状分子に関する
論文数の推移

第6号 (1993. 10)

附属図書館長に就任して
—図書館の現状と当面の課題—
閲覧室にて
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介5
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)

第7号 (1994. 2)

シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介6
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)
「図書館」から思い出すこと

第8号 (1994. 6)

パリの大学図書館を利用して
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介7
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)
新情報物流システム試論
—長期研修報告に代えて—

第9号 (1994. 10)

マルチメディアとLAN
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介8
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)
マルチメディアとネットワークを活用した
情報提供サービスのありかたについて

第10号 (1995. 2)

イリノイ大学 (アメリカ合衆国) の
図書館を利用して
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介9
重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)

第11号 (1995. 6)

如飢似渴—私の図書館雑感—
附属図書館の直面する諸課題について
「永松文庫」について
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介
10 重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)

第12号 (1995. 10)

図書館長に就任して
図書館への思い
シリーズ 熊本大学附属図書館蔵特殊資料紹介
11 重要文化財 阿蘇家文書 (34巻36冊)
情報サービスと資料保存

第13号 (1996. 2)

旧五高所蔵のドイツ語学書について
熊本大学附属図書館寄託永青文庫の貴重書
(一) 『俊成卿定家卿両筆』一軸
犬も相手にしないし猫も匂いを嗅がない



第14号 (1996. 6)

ロトエ：2人の寅彦と図書館
熊本大学附属図書館寄託永青文庫の貴重書
(二) 伝藤原定家筆『新勅撰和歌集』
上下二冊
学術情報提供システム紹介 MEDLINE I

第15号 (1996. 10)

福田令寿著「游泳陪観記」を読む
熊本大学附属図書館寄託永青文庫の貴重書
(三) 伝藤原定家筆
『詠歌大概抄・秀哥大畧抄』と
『歌合類聚』
図書館職員長期研修をおえて
学術情報提供システム紹介 MEDLINE II

第16号 (1997. 2)

鈴鹿本「今昔物語集」一見の記
熊本大学附属図書館寄託永青文庫の貴重書
(四) 細川幽斎『九州道の記』一巻
コーディングマニュアル試作に携わって
-総合目録データベース実務研修報告-
平成8年度漢籍整理長期研修報告
今世紀最後の図書館システム

第17号 (1997. 6)

図書館の来し方行く末
熊本大学附属図書館蔵 特殊文庫の紹介
(一) 永青文庫蔵細川家文書のこと
電子図書館事始め
—E E S：電子ジャーナルの提供—

2号から12号では重要文化財の
「阿蘇家文書」を紹介したよ。
表紙絵にもなってたね。



第18号 (1997. 10)

伊良湖岬の君に
熊本大学附属図書館架蔵 特殊文庫の紹介
(二) 松井家文書の古文書について
電子図書館事始め (II)
—NACIS-ELS：
国内学協会誌の電子サービス—

第19号 (1998. 2)

図書館と私
熊本大学附属図書館架蔵 特殊文庫の紹介
(三) 米田家文書について
総合目録データベース実務研修会に
参加して
平成9年度日本薬学図書館協議会
研究集会当番館を担当して

第20号 (1998. 6)

ドドネウス「植物誌」
永青文庫蔵雑記類より (一)
細川宗孝の死 (1)
デジタル人間の図書館感
検索の現在と未来
—学術情報センター・セミナーに
参加して—
電子図書館事始めIII
—学内紀要の電子ジャーナル化—

24号～38号は表紙と裏表紙の色が
変わって、カラフルだったんだね。
オンラインサービスが毎号話題になっ
てたよ。



第21号 (1998. 10)

授業・こころ・出会い
永青文庫蔵雑記類より (二)
細川宗孝の死 (2)
他大学と目録システム[雑誌コース]と
ILLシステム地域講習会を共同開催
オンラインILL申込を開始

第22号 (1999. 2)

永青文庫蔵雑記類より (三)
八代妙見の靈符
特別企画：大学改革と図書館 (1)
事務一元化と事務統合情報システムの
構築について

第23号 (1999. 6)

図書館サービスの向上を目指して
漱石漢詩注訳拾遺
特別企画：大学改革と図書館 (2)
学生のための図書館と研究室の
連携強化を
永青文庫蔵雑記類より (四) 藩士失踪

第24号 (1999. 10)

図書館の役割・意識・運営
—館長就任にあたって—
これからの図書館
特別企画：大学改革と図書館 (3)
「潤い」のある図書館づくり
一大競争時代のマインド改革—
永青文庫蔵雑記類より (五) 興津と阿部
特殊資料展「天草・島原の乱」ご案内

第25号：第25巻1号 (2000. 1)

ハーン生誕150年記念企画 (1)
ハーンとスペンサー
図書館と情報リテラシー
永青文庫蔵雑記類より (六)
秀吉の像の行方
Elsevier社の全ての
電子ジャーナルが利用可能に
学術資料調査研究推進室を設置



第26号：第25巻2号（2000.4）

永青文庫蔵雑記類より（七） 寛延奇談
ハーン生誕150年記念企画（2）
ハーンと熊本作品
平成12年度事業計画
「大学改革と情報基盤」をテーマに
学術講演会を開催

第27号：第25巻3号（2000.7）

学術資料調査研究推進室の活動
予算執行状況がネットワークで
確認できます
図書館諸統計（平成11年度）
特殊資料展
「永青文庫による細川家（藩）の
大名屋敷」

第28号：第25巻4号&第26巻1号（2001.1）

情報化時代の図書館を描く
永青文庫による細川（家）藩の大名屋敷
総合科目「情報メディアと
ネットワークの活用」開講される

第29号：第26巻2号（2001.4）

図書館による情報リテラシー教育支援
ハーン先生の熊本
電動集密書架の第二期工事が終了しました
細川佳代子さん講演会
「ボランティアの私」

25号～31号では、巻と号もつい
てたんだね。ハーン生誕150年で企
画が目白押しだったよ。毎年開催さ
れる貴重資料の展示会も詳しく紹介
されているよ。



第30号：第26巻3／4号

（2001.7／10）
電子的サービスと学生用図書：重点配分
田中千束氏寄贈図書
図書館諸統計（平成12年度）
オンライン研究室サービス
貴重資料展「中世阿蘇社の世界」

第31号：第27巻1号（2002.1）

大名の借金証文
中世阿蘇社の世界
「水俣病とメチル水銀中毒」をテーマに
講演と展示
学習・研究支援環境の改善に
努力しています
オンラインレファレンスサービス開始
重点配分経費から基盤的経費へ

第32号（2002.4）

熊本に 本がなければ ただの熊
八雲の三男 小泉 清のこと
田中千束さんのこと
一綱綬褒章・人となり・近況一
入退館システムを導入

第33号（2002.7）

宮本武蔵の待遇
外国におけるハーン研究
ハーンとアイルランドの作家たち
熊本大学で利用できる電子ジャーナル
米国の図書館サービス事情
インターネットを使った
Q&Aサービス
平成14年度事業計画
平成13年度図書館統計
図書館ガイダンスを実施

第34号（2002.10）

異説「巖流島」
「熊本大学ハーン展示会・講演会」のこと
貴重資料展
「永青文庫の中の『明治維新』」

第35号（2003.1）

図書館サービスの品質調査について
ラフカディオ・ハーンと
正岡子規・夏目漱石の接点
永青文庫の中の「明治維新」
平成14年度(第19回)貴重資料展を終えて

第36号 (2003. 4)

世界俳句と Jim Kacian の業績
ますます充実した電子ジャーナル
電子ジャーナル・データベース
One Point① JSTOR
図書館システムの更新に伴う
オンライン研究室サービスの変更

第37号 (2003. 7)

ケンタッキー州ドーヴァー
—ラフカディオ・ハーン
最初の妻マティの故郷—
電子ジャーナル・データベース
One Point② SpringerLINK
平成14年度図書館統計
熊本大学ハーン展示会・講演会

第38号 (2004. 1)

ラフカディオ・ハーンの最高傑作は?
2003年熊本大学
ハーン展示会・講演会のこと
第20回貴重資料展並びに公開講演会
～第1回-20回までの資料展テーマ～
～公開講演会のあゆみ～
電子ジャーナル・データベース
One Point③ ScienceDirect

第39号 (2004. 7)

特集 電子ジャーナル Shock !

第40号 (2004. 11)

特集 ラフカディオ・ハーン

第41号 (2005. 3)

特集 図書館ガイドンス

39号から、表紙や紙面を
リニューアルしたんだ。
インパクト充分だね！



第42号 (2005. 7)

平成16年度図書館諸統計
古今和歌集1100年熊本フォーラム
自然災害と自主防災
最近寄贈された本学教員の著書
委員会報告

第43号 (2005. 11)

特集 図書館と研修
フレッシュ・パーソン・セミナー／
係長研修／機関リポジトリ／
コンソーシアム
シリーズ研究の周縁より
永青文庫の典籍のこと
最近寄贈された本学教員の著書ほか

第44号 (2006. 3)

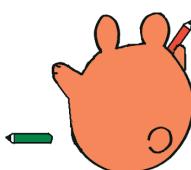
特集 図書館と私
利用者アンケートの結果を見る
図書館ガイドンスへどうぞ
シリーズ研究の周縁より 書物の敵
細川元首相が来館
阿蘇家文書全巻の修復完了

第45号 (2006. 7)

県立美術館へ行こう！
阿蘇家文書修復完成記念
阿蘇の文化遺産展への招待
熊本大学永青文庫セミナー
手紙からみた細川重賢の交遊
熊本大学附属図書館南棟・放送大学
熊本学習センター合築棟竣工記念式典
平成17年度図書館諸統計
学術リポジトリ
水俣病関連資料

第46号 (2006. 11)

学術リポジトリって何だ?
イカさん、タコさんの学術リポジトリQ&A
研究成果を世界へ
—熊本大学韓国フォーラム—
阿蘇家文書修復完成記念
阿蘇の文化遺産展を終えて



第47号 (2007. 3)

図書館ガイドスへどうぞ！
シリーズ研究の周縁より
データベースと人間
C S I 事業と学術機関リポジトリの構築
最近寄贈された本学教員の著書

第48号 (2007. 7)

図書館の今日
平成18年度図書館諸統計
アンケート調査結果
シリーズ研究の周縁より
「パートナリズム」とは何か？
目録システム地域講習会

第49号 (2007. 11)

論文くださいっ！！
学術リポジトリへのお誘い
時習館100年の運営あれこれ
「沖縄風俗絵巻」の探索

第50号 (2008. 3)

源氏物語千年の時
新しく寄託された
「横井小楠関係文書」について
図書館ガイドスの季節です
教員著書の紹介

この号でぼくは
生まれたんだよ。

第51号 (2008. 7)

図書館公認キャラクター
誕生！！
松井文庫冊子体文書目録調査
および作成報告書
第一回東光原文学賞原稿募集開始
図書館活動報告
—平成19年度各種統計—



第52号 (2008. 11)

貴重資料展 永青文庫の源氏物語の中から
永青文庫セミナー 細川重賢夫人の手紙
『学校方格帳』の翻刻データ公開について

第53号 (2009. 3)

特集号 第一回東光原文学賞受賞作発表

第54号 (2009. 7)

新附属図書館長挨拶
熊本大学設立60周年記念展示
「公印の記憶」
図書館活動報告
—平成20年度各種統計—
第2回東光原文学賞作品募集中！

第55号 (2009. 11)

2009年度貴重資料展
「新しい横井小楠像の構築を目指して」
の舞台裏
あなたと本を結びます
図書館ロビー展示によるこそ！
と学ぼう！
あなたは全部知ってる？
図書館サービスの巻



第56号 (2010. 3)

殿様の俳句
—細川重賢と夫人由婦— 川口恭子
電子ブック (e Book) を
使ってみませんか？
—熊本大学で利用可能な
電子ブックの紹介—
2009年附属図書館
貸出ベストランキング！

第57号 (2010. 3)

特集号 第二回東光原文学賞受賞作発表
大賞 「祭囃子」
優秀賞 「空白」
「瞳の中に夜を見る」
「ふこうのこども、幸福な花。」



東光原文学賞は、毎年
力作そろい。今年も募
集中なので、応募待つ
てます。

•••• News •••••••••••••••••••••••

目次

- ・前期試験期間中の土日開館時間延長（試行）について
- ・自動貸出機がリニューアルしました！
- ・学生選書員の募集
- ・文献複写料金改訂のお知らせ
- ・熊本大学学術リポジトリの収録コンテンツ数が7,000件を突破！
- ・平成22年度図書館ガイダンス 開催情報
- ・平成22年度データベース利用説明会 開催情報
- ・医学系分館の「国試対策用スペース」今年も利用始まる

◆前期試験期間中の土日開館時間延長（試行）について

学生の要望にお応えして中央館では前期試験期間中の土曜日・日曜日に開館時間を2時間延長いたしました。

実施日 平成22年7月24日（土）、25日（日）、31日（土）、8月1日（日）

開館時間 試験期 12:00—20:00（通常期土日は12:00—18:00）

平成22年度は、後期試験期間中の土日（平成23年1月29日、30日、2月5日、6日）も同様に開館時間を2時間延長する予定です。どうぞご利用下さい。

◆自動貸出機がリニューアルしました！



中央館の一階カウンターに設置していた自動貸出機をリニューアルしました。新しい自動貸出機はタッチパネルで簡単に！自分で！貸出・延長することができます。利用証（学生証・身分証）と図書をお持ちになって、お気軽にご利用下さい。



◆学生選書員の募集

平成19年度から中央館に置く本を学生自身で選ぶ「学生選書員制度」を実施しています。今年度は5月～6月にかけて11名の参加があり、計213冊の設置希望図書リストが図書館に提出されました。現在、提出されたリストをもとに購入手続きを進めています。この号が発行されるころには中央館に並んでいることでしょう。また、9月27日(月)には、書店で実際に本を選ぶことができる「選書ツアーや」も予定しています。

◆文献複写料金改訂のお知らせ

平成22年4月1日より学内公費の文献複写のカラー料金を1枚30円から40円へ改定しました。

•••News•••

◆熊本大学学術リポジトリの収録コンテンツ数が 7,000件を突破！

附属図書館では、熊本大学の研究者が発表された研究成果を収集し、全世界に向けて公開しています。このたび、収録コンテンツ数が7,000件を突破しました。7,000件目は現・大学院生命科学研究部環境社会医学部門看護学講座臨床看護学分野教授の宇佐見しおり先生の「(厚生労働省障害者自立支援プロジェクト報告書)病診連携、病病連携、診療科連携を通じた地域精神科医療モデル事業」でした。このたび、7,000件突破記念として、宇佐美先生にお話を伺いました。



大学院生命科学研究部
環境社会医学部門看護学講座
宇佐美 しおり 教授

—この論文の内容についてお聞かせください。

この研究は平成19年度に厚生労働省障害者自立支援プロジェクトとして、熊本大学大学院保健学教育部（精神看護学）でも養成をはじめた高度看護実践家（精神看護専門看護師）を中心として、リエゾン・コンサルテーション・チームを多職種で作り、悪性腫瘍や血液疾患、自己免疫性疾患などを契機として精神状態が一時的に悪化された患者さんやご家族へ精神的支援を行い、その評価を行った研究です。全国において精神看護専門看護師を雇用している総合病院で行いました。本研究の結果では、精神看護専門看護師を中心として構築したリエゾン・コンサルテーション・チームは患者の精神状態の悪化を予防し、QOLを高めることが明らかとなりましたが、退院後も継続した精神的支援ニーズが存在していました。

—今後の研究活動についてどのようにお考えですか？

今後は、精神看護専門看護師を含む高度看護実践家が中心となり、上記のような患者さんにもっと早期に関わることで、患者さんの精神状態の悪化を予防することができることを実証していきたいと考えています。さらに精神科病院において、短期間で再入院を繰り返したり、重複診断をもたれる精神障害の患者さんたちへケース・マネジメントチームを構築し、プロトコールを作成し、その成果を示していきたいと考えています。

—リポジトリに登録された論文を読む方へ向けて、メッセージをお願いします。

修士論文や博士論文を作成するために活用されることが多いのではないかと思いますが、質のいい論文を見極め、自分の研究論文の質を高めていただければと思います（そのためにはわたしたちも質の高い論文を登録する必要があります）。

—リポジトリについて感想や注文などありましたらお聞かせください。

リポジトリに登録するまでの図書館の皆様のお力にいつも感謝しております。著作権ポリシーがあり、どの論文でも機関リポジトリに掲載が可能なわけではありませんが、その場合、タイトル、掲載雑誌等だけでも掲載していただくことが可能になると論文を検索しやすくなるのではないか、と考えました。また画面で登録する場合の方法をもう少し簡略化していただくことが可能でしょうか。そうだと登録がさらに増えるのではないかでしょうか。

宇佐美先生、ありがとうございました。今後、先生方にとって使いやすい便利なシステムになるよう検討したいと思います。

•••• News ••••

◆平成22年度図書館ガイダンス 開催情報

5月24日(月)から6月9日(水)にかけ、中央館では春の図書館ガイダンスを行ないました。今年も昨年に引き続き、①図書・雑誌の探し方（70分）②新聞記事検索ガイダンス（70分）③日本語文献検索ガイダンス（80分）④外国語文献検索ガイダンス（80分）の4コースを、パソコンで実際に例題を解きながら行ないました。22回開催し、120名が受講しました。

授業支援ガイダンスとしては、例年行なっている1年生を対象とした基礎セミナー「図書館活用法」に、新たに「図書館紹介ビデオ」の視聴とWebCT教材を導入して実施しました。17回実施し、1,266名が受講しました。

その他、法学部ゼミガイダンス（3回 計58名）や医学部保健学科看護学ガイダンス（2回計75名）などを実施しました。

今年の秋には、時間が無い学生・大学院生のために「30分でわかる！図書館ガイダンス」を開催予定です。秋のガイダンスでは既存のコースに加え、「判例検索」や「e-Book」のコースも新たに開催予定です。詳細な日程などについては、図書館の掲示板・図書館ホームページ、全学メールなどでお知らせしますので、そちらをご覧ください。多数のご参加をお待ちしております。

◆平成22年度データベース利用説明会 開催情報

今年は、以下のデータベース利用説明会を開催しました。

- SciFinder（Web版）利用説明会（基本編および新機能の紹介）

黒髪：工学部1号館 4月20日（火）

大江：宮本記念館 4月22日（木）

- JDreamII 利用説明会

黒髪：工学部9号館 7月8日（木）

本荘：医学総合研究棟3階 7月15日（木）

◆医学系分館の「国試対策用スペース」今年も利用始まる

「国試対策用スペース」は医師国家試験を受験する医学科6年生が1階第一閲覧室を優先利用するもので、今年も7月1日から利用が始まりました。なお、今年は学部側の方針で利用は図書館開館時間内となっています。

「東光原文学賞」募集中！

締切：10月29日

詳しくは、図書館のホームページ、又は図書館カウンターまで。

図書館の職員が表彰されました！

去る5月17日、図書館の職員が業務改善表彰を受けました。業務改善表彰とは、学内においての業務を改善する取り組みを行った部署や職員に贈られるものです。今回の表彰では相互利用業務の効率化と教員サービスの向上について、財務課職員と図書課職員の取り組みが表彰されました！

図書館諸統計 平成21年度

I.利用統計

(1) 開館日数・入館者数・貸出冊数

		中央館	医学系分館	薬学部分館	計
開館日数		339	341	321	1,001
時間外開館日数(内数)		(290)	(313)	(286)	(889)
入館者数		376,582	108,913	55,071	540,566
時間外入館者数(内数)		(122,796)	(35,941)	(14,868)	(173,605)
24時間入館者数(内数)		0	(3,749)	(9,966)	(13,715)
貸出冊数		57,840	6,476	1,295	65,611

(2) 相互利用（他大学等との現物貸借・文献複写）

		中央館	医学系分館	薬学部分館	計
現物貸借	依頼冊数	682	40	1	723
	受付冊数	410	14	12	436
文献複写	依頼件数	2,413	1,894	509	4,816
	受付件数	1,498	2,138	205	3,841

(3) 貴重書等の利用 [中央館]

	松井文庫	北岡文庫	その他
利用者数	18	579	71
利用件数	119	9,195	1,533

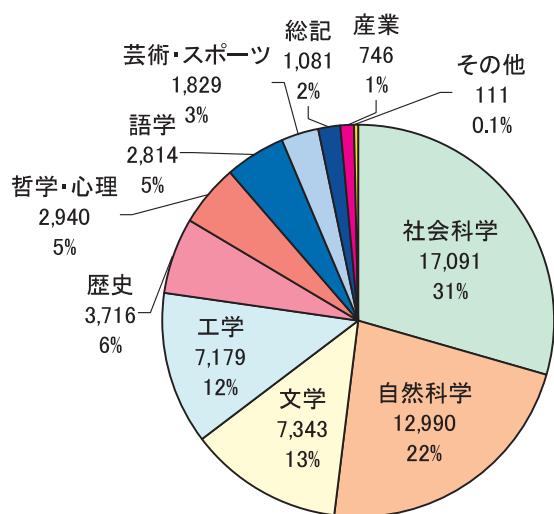
(4) 視聴覚資料の利用 [中央館]

DVD/ビデオの利用件数	644
--------------	-----

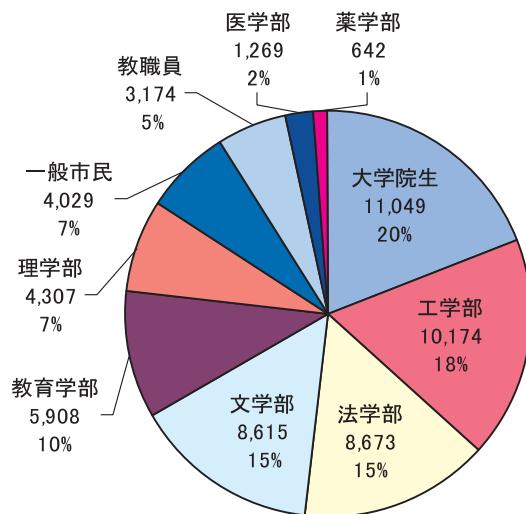
(5) データベースの利用

	熊大OPAC	CiNii	Scopus	SciFinder Scholar	蔵蔵 IIビジュアル (朝日新聞)	熊本日日新聞 記事検索
利用件数	301,285	119,882	31,260	15,312	2,043	2,634

(6) 分野別貸出冊数 [中央館]



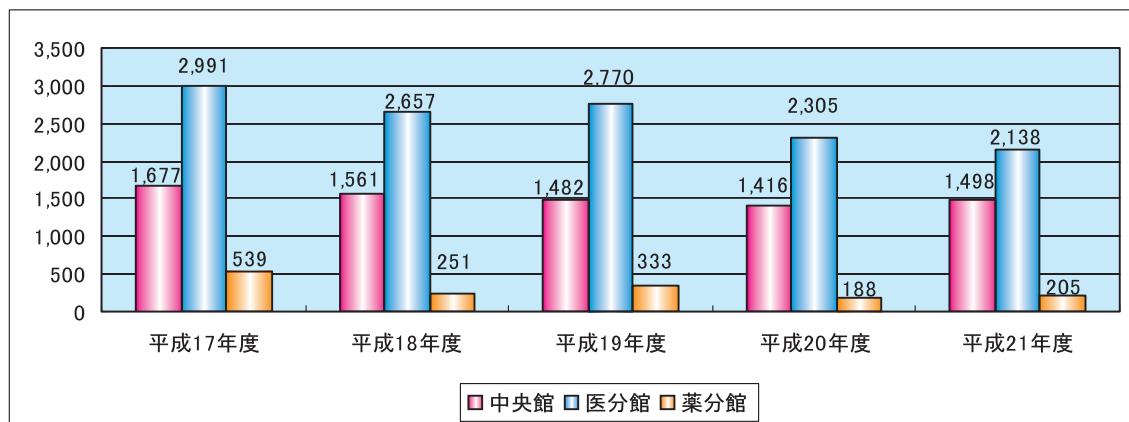
(7) 学部別貸出冊数 [中央館]



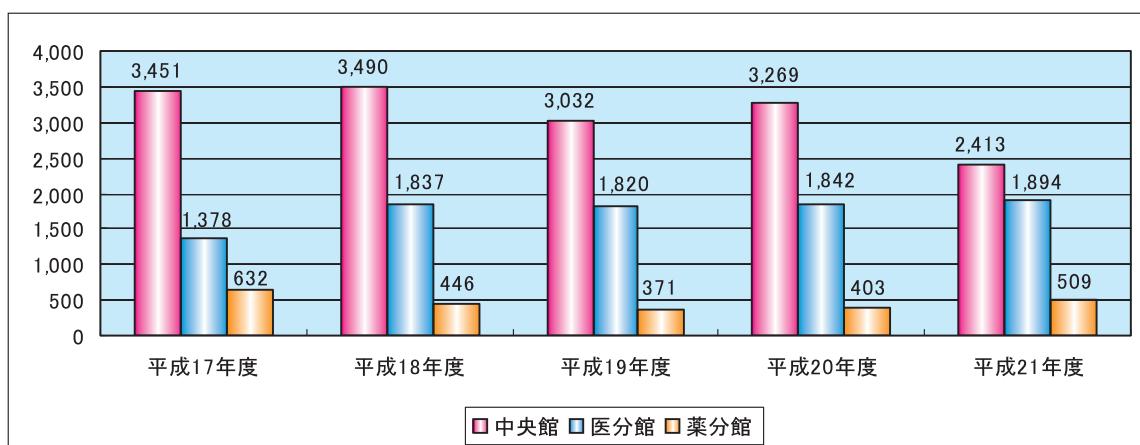
II. 年次推移(平成17~21年度)

(1) 他大学との相互利用 (文献複写) 件数の変化

A. 学外からの受付件数



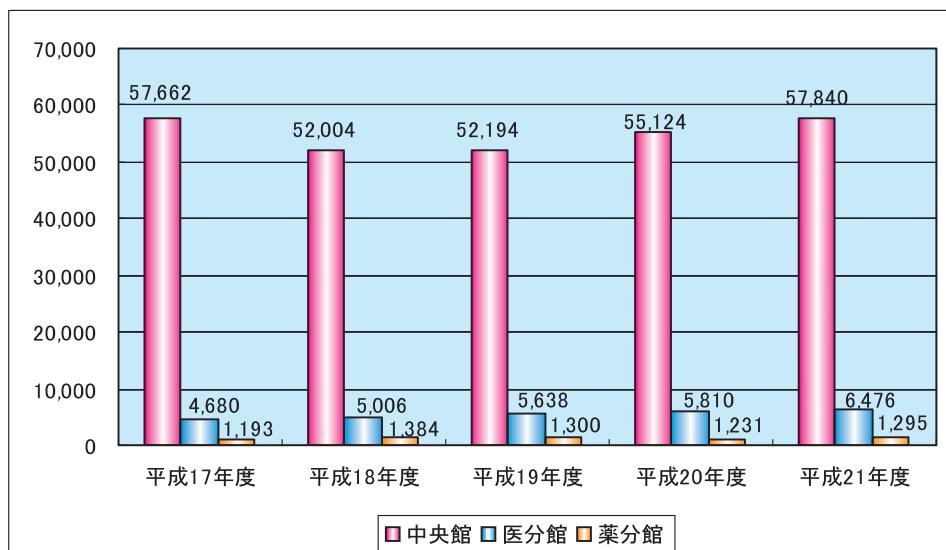
B. 学外への依頼件数



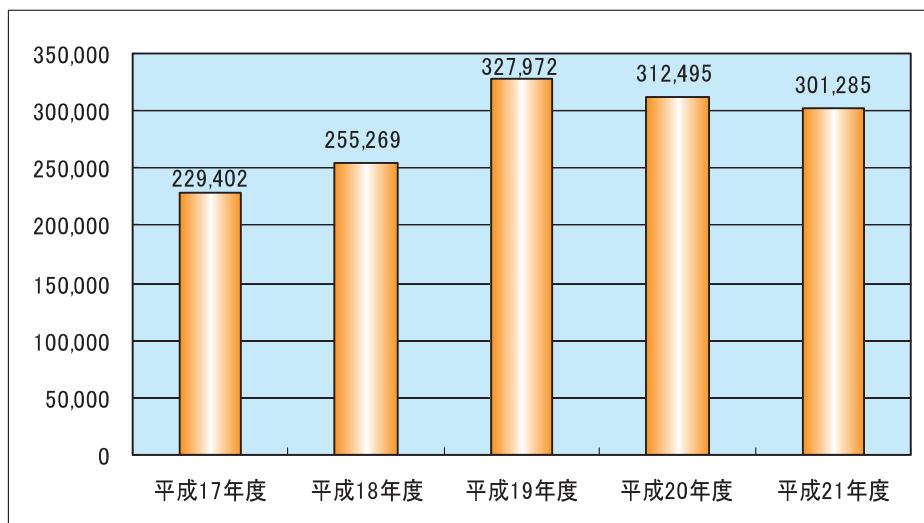
(2) 入館者数の変化



(3) 貸出冊数の変化



(4) 熊本大学OPACの利用



III. 受入統計

(1) 年間受入冊数

		中央館			医学系分館			薬学部分館		
		購入	寄贈	小計	購入	寄贈	小計	購入	寄贈	小計
図書	和漢書	5,028	24	5,052	11	0	11	1	0	1
	洋書	2,745	0	2,745	268	0	268	482	0	482
	計	7,773	24	7,797	279	0	279	483	0	483
雑誌	日本語	907	0	907	150	748	898	36	77	113
	外国語	752	0	752	207	152	359	33	5	38
	計	1,659	0	1,659	357	900	1,257	69	82	151
新聞	日本語	8	0	8	4	3	7	4	0	4
	外国語	2	0	2	1	0	1	0	0	0
	計	10	0	10	5	3	8	4	0	4

(2) 除籍数

図書	和漢書	10,699
	洋書	1,926
	計	12,625

(3) 藏書数

		中央館	医学系分館	薬学部分館	計
図書	和漢書	714,287	71,872	15,779	801,938
	洋書	357,119	109,487	23,032	489,638
	計	1,071,406	181,359	38,811	1,291,576
雑誌	日本語	10,553	2,421	578	13,552
	外国語	4,058	2,616	445	7,119
	計	14,611	5,037	1,023	20,671

IV. 平成21年度図書館ガイダンス実施報告

(1) 図書館主催のガイダンス

項目	対象	期間	回数	参加人数	場所
新入生・編入生のための図書館ガイダンス	学部1年生 編入生等	4月6日～4月14日 (平日7日間)	30回	115名	中央館
図書館サービスの受け方	薬学部4年生 院生	4月8日	1回	10名	薬学部
図書館セルフツアー	学部1年生 編入生等	4月15日～5月15日		14名	中央館
春季図書館ガイダンス (図書・雑誌の探し方、新聞記事検索編、日本語文献検索編、外国語文献検索編)	学部生・院生 その他の学生 教職員	5月14日～5月29日 (平日10日間)	21回 図書 3回 新聞 4回 日本語 9回 外国語 5回	185名 図書 29名 新聞 21名 日本語 96名 外国語 39名	中央館
秋季図書館ガイダンス (日本語文献検索編、外国語文献検索編)	学部生・院生 その他の学生 教職員	10月13日～11月5日 (平日4日間)	5回 日本語 4回 外国語 1回	21名 日本語 18名 外国語 3名	中央館

(2) 授業と連携したガイダンス

項目	対象	期間	回数	参加人数	場所
基礎セミナー図書館活用法（前期）	学部1年生	4月16,17,23,24,30日 5月1日	17回	1,220名(65クラス)	大教センター
基礎セミナー図書館活用法（後期）	学部1年生	10月8,9日	3回	60名(4クラス)	大教センター
大学院医学実験講座 学術情報の探し方	医学系 新院生	4月15日	1回	30名	医学部
法学部基礎演習ガイダンス	法学部1年生	4月27日,5月18日	2回	38名	中央館
保健学科文献検索ガイダンス (大学院生)	保健学科 院生	5月7日	1回	4名	医学部
保健学科文献検索ガイダンス (学部生)	保健学科 2年生	6月16日	2回	86名	医学部
工学部マテリアル工学科 ガイダンス	工学部2年生	10月28日	1回	50名	工学部

(3) 図書館主催のデータベース利用説明会

項目	対象	期間	回数	参加人数	場所
SciFinder Web版（初級編） 黒髪地区	教職員 院生・学生	4月6日	1回	71名	工学部
SciFinder Web版（中級編） 黒髪地区	教職員 院生・学生	4月6日	1回	32名	工学部
SciFinder Web版（中級編） 大江地区	教職員・院生	4月8日	1回	30名	薬学部
SciFinder Web版（初級編） 大江地区	学生・院生	4月9日	1回	30名	薬学部
LexisNexis利用説明会	教職員・院生	12月1日	1回	8名	中央館

寄贈された本学教員の著書 (平成21年4月～平成22年3月) －中央館の本学教員著作物コーナーをご覧下さい－

伊藤洋典 (法学部)

「近代」と「他者」／成文堂 2006.3

伊藤正彦 (文学部)

宋元郷村社会史論：明初里甲制体制の形成過程／
汲古書院 2010.2

伊東龍一 (工学部)

国宝・青井阿蘇神社：豊かな装飾の世界／熊本日
日新聞社 2009.5

稻葉継陽 (社文研)

日本近世社会形成史論：戦国時代論の射程／校倉
書房 2009.3

岩岡中正 (法学部)

春雪：句集 ふらんす堂／2008.5

上村直己 (名誉教授)

九州の日独文化交流人物誌／熊本大学文学部地域

内野明徳 (名誉教授)

肥後ハマグリの資源管理とブランド化／成文堂
2009.3

甲元眞之 (文学部)

東アジア先史学・考古学論究／慶友社 2009.4
中国新石器時代の生業と文化／中国書店2001.2

小松裕 (文学部)

「いのち」と帝国日本／小学館 2009.1

杉井健 (文学部)

九州系横穴式石室の伝播と拡散：日本考古学協会
2007年度熊本大会分科会I記録集／北九州中国書店
2009.6

高橋潔 (名誉教授)

マクロファージの起源、発生と分化：メチニコフの食細
胞、アショッフ・清野の細網内皮系とファン・ファース
の単核性食細胞系の諸学説を踏まえて／高橋潔 [2008]

高橋隆雄 (社文研)

生命・情報・機械／九州大学出版会 2005.6
生命・環境・ケア：日本の生命倫理の可能性／九
州大学出版会 2008.5

高橋隆雄 (社文研) 田口宏昭 (理事)

よき死の作法 ／九州大学出版会 2003.5

田島朝信 (名誉教授)

沖縄にはなぜ米軍基地が多いのか：その歴史的遠
因を探る／熊本出版文化会館 2006.8

田中雄次 (名誉教授)

ワイマール映画研究: ドイツ国民映画の展開と変
容／熊本出版文化会館 2008.3

中川義朗 (名誉教授)

地方公務員政策法務ハンドブック／熊本県市長会
2005.3

西川盛雄 (名誉教授)

言語理論の展開と応用：西川盛雄教授退官記念論
文・隨想集／英宝社 2009.3

西槇偉 (文学部)

漱石と世界文学／思文閣 2009.3

林勝美 (法曹)

道州制問題の法的視点／ぎょうせい 2008.12

福原明浩 (大学院生) 喜多敏博 (総情セ)

Moodleによるeラーニングシステムの構築と運用：
システムのインストールからコースの運用管理ま
で完全解説／技術評論社 2009.12

嵯峨忠 (元生涯セ) 二塚信 (名誉教授)

高齢社会：どう変わる、どう生きる／九州大学出
版会 2003.3

森野能昌 (元学長)

ひとりのこころ／熊本日日新聞情報文化センター
2000.8

森正人 (社文研)

源氏物語と〈もののけ〉／熊本日日新聞社 2009.5

山下康行 (医学部)

心血管疾患とガンの最先端診断：技術から治療ま
で／熊本日日新聞社 2009.5

山本哲郎 (医学部)

現代医学は人間をどうみているか：新たな医学概
論の試み／山本哲郎 2009.1

吉田勇 (社文研)

紛争解決システムの新展開／成文堂 2009.11

若曾根健治 (名誉教授)

ウァフェーデの研究：ドイツ刑事法史考／多賀出
版 2009.2

附属図書館運営委員会委員 (平成22年4月1日現在)

館長	教 授	入口 紀男
医学系分館長	教 授	宇宿 功市郎
薬学部分館長	教 授	中島 誠
文学部	准教授	西槇 健
教育学部	教 授	河野 順子
法学部	准教授	大脇 成昭
理学部	准教授	富田 智彦
工学部	教 授	町田 正人
大学院社会文化科学研究科	教 授	渡部 薫
大学院自然科学研究科	教 授	伊東 龍一
大学院法曹養成研究科	教 授	岡本 友子
国際化推進センター	教 授	KATTA Venkataramana
教養教育実施機構	准教授	梅田 泉

人事異動 (平成21年11月～平成22年8月)

□退職(平成22年3月31日付)

学術情報部長 梅原 真一
 副課長(サービス担当)浦田 博臣
 雑誌担当 岡崎 絹子
 利用サービス担当 土肥 真由美
 電子情報担当 吉田 千恵

□採用(平成22年4月1日付)

図書館サービス担当 植村 美和子

□配置換(平成22年6月10日付)

事務局長付部長(事務改革担当)
 島田 正俊 (学術情報部長)

□昇任 (平成22年4月1日付)

学術情報部長 島田 正俊

□事務取扱(平成22年6月10日付)

学術情報部長事務取扱 山本 晃(理事・事務局長)

□復帰 (平成22年4月1日付)

副課長(総務管理担当)
 中村 志郎(熊本高等専門学校管理課課長補佐)

日誌 (平成22年3月～7月)

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| 3/1 除籍図書の学生への譲渡(10日まで) | 5/21 第3回図書館システム仕様策定委員会 |
| 3/2 第13回図書館PR部会会議 | 5/24 春季図書館ガイダンス(6/9まで全22回) |
| 3/5 自動貸出機の更新 | 5/25 第4回図書館システム仕様策定委員会 |
| 3/8 第1回図書館システム仕様策定委員会 | 5/25 保健学科文献検索ガイダンス(学部生) |
| 3/11 第14回図書館PR部会会議 | 5/27 平成22年度第1回附属図書館運営委員会 |
| 3/16 第7回附属図書館運営委員会 | 5/27 第5回図書館システム仕様策定委員会 |
| 3/17 「町在」解析目録データベースの公開 | 6/3 第3回東光原文学賞募集開始(10/29まで) |
| 3/18 第10回附属図書館係長会議 | 6/11 平成22年度熊本県大学図書館協議会総会(熊本県立大学) |
| 3/23 東京国立博物館「細川家の至宝」展出品貸出 | 6/14 ロビー展示「数学再発見!」(7/11まで) |
| 4/1 ロビー展示「図書館を使ってみよう」(5/6まで) | 6/16 東京国立博物館「細川家の至宝」展出品返却 |
| 4/7 平成22年度図書館選書員募集(5/10まで) | 6/18 第57回国立大学図書館協会総会(札幌市) |
| 4/14 授業支援 大学院医学実験講座：学術情報の探し方 | 6/19 国立大学図書館協会館長フォーラム、マネジメント・セミナー |
| 4/15 基礎セミナー「図書館活用法」(前期全6日17回、5/7まで) | 6/24 第3回附属図書館係長会議 |
| 4/15 第1回附属図書館係長会議 | 6/28 平成22年度熊本県図書館連絡協議会理事会(熊本県立図書館) |
| 4/20 SciFinder Web版 利用説明会(黒髪地区) | 6/29 保健学科文献検索ガイダンス(学部生) |
| 4/22 SciFinder Web版 利用説明会(大江地区) | 7/1 部局長貴重書庫視察 |
| 4/22 保健学科文献検索ガイダンス(大学院生) | 7/3 インターライブラリー親善スポーツ大会(熊本大学) |
| 4/22 第40回九州地区国立大学図書館協会総会(福岡市) | 7/8 JDreamII 利用説明会(黒髪地区) |
| 4/23 第61回九州地区大学図書館協議会総会(福岡市) | 7/8 部局長貴重書庫視察 |
| 4/26 授業支援 ゼミガイダンス(法学部) | 7/12 第4回附属図書館係長会議 |
| 4/30 授業支援 ゼミガイダンス(法学部) | 7/12 ロビー展示「納涼！怖い本」(8/12まで) |
| 5/10 ロビー展示「本と旅する」(6/4まで) | 7/15 JDreamII 利用説明会(本荘地区) |
| 5/11 第2回図書館システム仕様策定委員会 | 7/15 本屋さんで選ぶ！「学生選書ツアー」募集開始 |
| 5/12 選書員説明会・学生による選書活動(6/14まで) | |
| 5/17 業務改善表彰(成田・岩岡) | |
| 5/17 授業支援 ゼミガイダンス(法学部) | |
| 5/20 第2回附属図書館係長会議 | |

Library Lovers'

「オススメの1冊」学生コンテストを開催します！

LibraryLoversってなに？

2010年は国民読書年に制定されています。図書館は、本と人とが出会う場所です。本を通してあなたは様々なものと触れ合うことができます。新しい知識や感動や人との出会いの場所として図書館をもっと活用していくだけるよう九州地区の大学図書館合同で行うキャンペーンがLibrary Loversです。

「学生コンテスト」ってなに？

九州地区的大学生・院生の皆さんを対象とした、本のコメントコンテストです。ご応募いただいたコメントは、Library Lovers'ホームページ、参加各館で公開し、その中から皆さんの投票により優秀作品を決定します。みんなにオススメの本を広めることができますし、他の大学の人人がどんな本を読んでいるかもわかりますよ。

スタンプラリーもあります！

図書館のカウンターでスタンプ台紙を手に入れてください。あなたがオススメする本のコメントを書いてカウンターに提出すると、係員がスタンプを押し、オリジナルグッズをプレゼントします！

募集テーマ テーマは5つ。お好きなテーマを選んでください。



キャンペーンサイト コメントはWebからも投稿できます。

<http://lw.lib.kumamoto-u.ac.jp/>



東光原：熊本大学附属図書館報
第58号 平成22年9月刊

発行 熊本大学附属図書館
〒860-8555 熊本市黒髪2丁目40番1号
Tel. 096(342)2212 Fax. 096(342)2210
編集 田川登紀子 宮津照代 川内野祐子
森下和博 笠彩子
URL <http://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/tokogen/>